



川西中だより 12月号

山口市立川西中学校

〒754-0897 山口市嘉川4352番地2 ☎ 083-989-2209

ホームページへのアクセスは、『川西中』で検索、または右のQRコードから



「それぞれのNextStageへ！」

2学期も生徒たちの挑戦がみられました。終業式の校長挨拶を抜粋して掲載します。

今日で2学期が終了します。それぞれの挑戦をしてNextStageに上がることができたでしょうか。3年生は「誰かのため」に動く姿をたくさん見ました。結果として、各行事で素晴らしい力を発揮し、川西中生徒としてあるべき姿を見事に後輩にも地域の方にも見せてくれたと思います。2年生も追いつけと言わんばかりに、学習にも行事にも積極的に取り組んでおり、その自信がみんなの素敵な挨拶に現れていると感じます。1年生はそんな先輩の背中を見ながら、初めての行事に一生懸命取り組んでいたし、何より、中学校で難しくなった学習からも逃げずに、向かうことができるようになっていきます。それぞれがNextStageに上がっていると感じます。

さて、今日は一人の人物を紹介します。アルベルトシュバイツアーです。彼は若い頃から勉学に励み、実は音楽家として成功していたのです。しかし30歳の時に「自分の人生を人の役に立つために使おう」と決意し医師になるために勉強をはじめ、医師となりアフリカで多くの病の人を救いました。

今、3年生は受験の準備をし、2年生は立志式の準備を始める、1年生も先輩になるための準備に入ります。「自分がどんな人間として生きたいのか」を考えて行動を始める時期です。3年生は受験を控え、不安になったり、思うように結果が出なかったり、苦しい人もいるかもしれませんが、でも受験はゴールではなくネクストステージに進むための通過点です。点数や合否だけで人の価値は決まりません。最後まで努力する姿勢、逃げずに向かう姿、その一つ一つが皆さんの力になります。この努力は必ず未来に繋がります。

シュバイツアーは「成功を目指すのではなく、誰かの役にたつことを目指す」と言いました。3年生は〇〇高校に行きたいということだけでなく、その先にどんな人間になりたいかを考えていれば、うまくいかないことがあっても乗り越えられると思います。

なんと、先日「きずな」の修了式講師の杉本さんが「どんな人間になりたいのかを知るために一番良い方法」を教えてくださいました。「ボランティアをすること！」と言われたのです。

少し時間のある冬休み、1・2年生も是非、自分がどうありたいかを考え、迷ったら人のためになることを少ししてみてください。皆さんの冬休みが安全で有意義なものでありますように。



地域で学び、地域に支えられ、
地域を明るくする力を届ける！



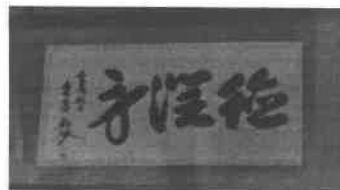
徳は身を潤す ～学校のお宝紹介パート2～

11月号で紹介した「身潤徳」の書について紹介します。調べてみたところ、昭和37年に「杉敏介」氏が書いたものでした。

杉氏は山口県出身の教育者・国文学者です。東京帝国大学（現在の東京大学）文科学科を卒業後、日本文学を教え、多くの優秀な生徒を育てたそうです。教え子には、なんと！芥川龍之介、谷崎潤一郎、川端康成などがおり、多数の文豪に影響を与えた人だそうです。夏目漱石の「我が輩は猫である」に登場する「杉ビンすけ」のモデルだとも言われています。夏目漱石は実在の人物をもとに小説を書いていて、この小説の中に出てくるといことは、それだけ影響力のある先生だったのではないかと想像できます。

そして、この書が書かれて63年、令和の川西中にこうして彼の文字からメッセージを受け取ることができるということに感動を覚えます。

冬休み是非「我が輩は猫である」など読書をするのはいかがでしょうか。



想いを引き継ごう ～生徒会執行部紹介～

12月の生徒会役員選挙の後、新生徒会執行部が決定しました。川西中のさらなる飛躍を期待してください！

生徒会長	富重	友美
副会長	中野	心遙
副会長	木山	貴博
書記	津崎	絢心
書記	坂本	幸花
総務委員長	西村	紗希
整美委員長	錦織	優衣華
健康委員長	井関	ひなた
広報委員長	高井	理翔
給食委員長	古川	拓澄



ご協力ありがとうございました ～服のチカラプロジェクト～

本校では毎年ファーストリテイリングの「服のプロジェクト」に参加しています。着なくなった子ども服を世界の難民の子どもたちに届け、服を通して命と尊厳を守る取組です。

今年度も、保護者・地域の皆様からたくさんの衣類を届けていただきました。佐山に本社を置くこのファーストリテイリングには本校の職場体験でもお世話になっています。身近な行動が世界とつながり、誰かの役に立つ、ということを学校だけでなく、地域・保護者の皆様と共に共有することができました。温かなお気持ちに深く感謝申し上げます。



3学期もどうぞよろしくお願いいたします。

保護者の皆様、地域の皆様に支えられ二学期を無事に終えることができました。心よりお礼申し上げます。三学期も一人一人の挑戦を大切にしながら教育活動を進めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

